

プログラム

開会式

9:10～9:15

挨拶

日本医療マネジメント学会 第17回福岡支部学術集会会長

社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会福岡総合病院 副院長 落合 利彰

一般演題(1)「病院運営①」

演題番号 1-1～1-6 / 9:15～10:00

座長：済生会福岡総合病院 用度課長

中尾 広樹

1-1 必要物品をタイムロスなく準備できることを目指した物品管理

飯塚病院

○小原智恵子

1-2 手術医療材料の適正管理に向けての取り組み

国立病院機構 九州がんセンター

○赤間 智美

1-3 病棟における医療物品請求チェックリストの院内標準化

飯塚病院

○中尾 麻美、後藤 有加

1-4 生理検査システム導入に伴う効果の検証

¹ 国立病院機構 小倉医療センター

² 東佐賀病院

³ 国立病院機構 九州医療センター

○木本 千尋¹、鍋山容理子¹、小野裕一郎¹、瀧谷 悦子¹、井筒屋 聡¹、古野 浩¹、
松本里恵子²、丸山 晃二³

1-5 医療機器管理ソフトを利用した業務効率化～機器管理だけでなく業務管理を付加して～

筑後市立病院

○宇都宮雅美、吉村 直剛、菊池 直樹、今村 市夫

1-6 診療録管理業務における効率化 ～改善ワークショップの経験～

飯塚病院 診療情報管理室

○南 恵梨、中嶋 るみ、原田 智史、竹本 伸輔、福村 文雄

プログラム

一般演題 (2) 「病院運営② + 患者サービス」 演題番号 2-1 ~ 2-6 / 10 : 00 ~ 10 : 45

座長：大牟田市立病院 副院長

藤野 隆之

2-1 地域包括ケア病棟開設に向けての取り組み

国立病院機構 小倉医療センター

○木村 成江、松葉 浩美、高木 範子、末松 厚子、音成佐代子

2-2 急性期病院における地域包括ケア病棟の病床管理

国立病院機構 小倉医療センター

○佐藤 照子、木村 成江、高木 範子、末松 厚子、音成佐代子

2-3 病棟配属医療事務者による「退院時共同指導料 2」算定の標準化への取り組み

飯塚病院

○後藤 有加、佐野美和子

2-4 医療サービス室の取り組み ~ コンシェルジュ兼院内接遇講師のメリット ~

済生会福岡総合病院

○三原 圭子

2-5 臨床検査技師としての災害時医療業務支援マネジメント

¹ 済生会福岡総合病院 検査部

² 済生会福岡総合病院 内科

³ 済生会福岡総合病院 外科

○手嶋 敏裕¹、宇治川好枝¹、横田 真弓¹、関口 直孝²、落合 利彰²、松浦 弘³、岡留健一郎³

2-6 アロマテラピーによるリラクゼーションとリフレッシュメント

~ スイートオレンジ精油によるハンドオイルマッサージの効果の検証 ~

済生会福岡総合病院

○梅木 葉子、占部 幸恵

一般演題 (3) 「医療安全①」

演題番号 3-1 ~ 3-5 / 10 : 45 ~ 11 : 20

座長：済生会福岡総合病院 放射線科 看護係長

西田 有希

3-1 転倒・転落低減に向けての取り組み ~ KYT でリスク感性を共有 ~

飯塚病院

○徳永 万里、片岡 賀美、林 真由美

3-2 緩和ケア病棟におけるインシデント報告調査による転倒予防の試み

~ ベストポジションバーの導入 ~

久留米大学病院

○原野 裕司、宮本 一樹、田籠 久実、川野佐由里、橋田 竜騎、松瀬 博夫、田中 芳明、志波 直人

プログラム

3-3 転倒・転落予防のための睡眠薬の適正使用への取り組み

久留米大学病院 医療安全管理部

○北野登美子、川野佐由里、古賀 和子、岩越 有美、新山 修平、横山 晋二、田中 芳明

3-4 転倒・転落予防を定数配置薬の見直しから考える

¹久留米大学病院 薬剤部

²久留米大学病院 医療安全管理部

○岩越 有美^{1,2}、丸田 樹明¹、北野登美子²、川野佐由里²、古賀 和子²、新山 修平²、横山 晋二²、三輪 涼子¹、田中 芳明²

3-5 重症心身障害児(者)の仮歯の管理について～仮歯誤飲事例を通して～

¹国立病院機構 福岡病院

²済生会福岡総合病院

○平嶋 奨悟¹、大野 康子¹、亀田 智子¹、古賀 明美¹、松本 吉洋¹、法師山 絢¹、赤峰 裕子¹、本荘 哲¹、小田嶋 博¹、落合 利彰²

一般演題 (4) 「医療安全②+クリティカルパス」

演題番号 4-1～4-6 / 11:20～12:05

座長：国立病院機構 福岡病院 副院長

小田嶋 博

4-1 生体情報モニタアラームの「ムダ鳴り」を減少させる取り組み

飯塚病院 臨床工学部

○村上 輝之、香月レイナ、村崎 由起、小峠 博揮

4-2 手術時のカウントミスによるインシデント防止のための取り組み

国立病院機構 九州がんセンター

○志水 友加

4-3 放射線療法(進捗状況)チェックシートの作成

済生会福岡総合病院

○楠木 克彰、猪本 奈美、平田 吉絵、桑水流純平、堀田 敦

4-4 人工心肺業務の臨床工学部から見たマネジメント

済生会福岡総合病院 臨床工学部

○福澄 洋一

4-5 クリティカルパス推進への取り組み

～クリニカルパス推進部会設置後の活動と今後の課題～

製鉄記念八幡病院 クリニカルパス推進室

○金子いづみ、高木久美子

4-6 リードレスペースメーカーパスの新規作成

¹済生会福岡総合病院 看護部

²済生会福岡総合病院 循環器内科医師

³済生会福岡総合病院 血管外科医師

○高崎 加奈¹、的野 可奈¹、高田智佐子¹、長友 大輔²、伊東 啓行³

プログラム

特別講演（ランチョンセミナー）

12：15～13：15

座長：社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会福岡総合病院 院長 松浦 弘

「チームの力を高めるマネジメント」

演者：株式会社日本経営 取締役

橋本 竜也

シンポジウム

13：25～14：55

座長：国立病院機構 九州医療センター 統括診療部長 竹尾 貞徳
福岡赤十字病院 看護副部長、福岡赤十字訪問看護ステーション 管理者 井手麻利子

「超高齢社会の地域医療を支える多職種・多施設連携」

S-1 基調講演 地域医療構想について

福岡県 保健医療介護部 医療指導課 医療計画係長

○白垣 幸助

S-2 担当看護師が行う退院後訪問の現状と課題

飯塚病院 医療連携本部 ふれあいセンター センター長

○田村 美恵

S-3 最後まで住み慣れたまちで暮らし続けるために

～大牟田市地域医療・介護連携ビジョンの取り組みと市立病院の役割～

大牟田市立病院 地域医療連携室・がん相談支援センター 主査

○北嶋 晴彦

S-4 グループ病院及び他施設を含めた地域連携を考える

北九州総合病院 医療相談室 室長

○白木原真佐美

S-5 在宅診療・看護の実践と心得

たけとみクリニック 理事長・院長

○武富 賢治

プログラム

一般演題 (5) 「地域連携①」

演題番号 5-1 ～ 5-5 / 15:00 ～ 15:35

座長：済生会福岡総合病院 地域医療連携室 看護課長

有川 直美

5-1 退院支援体制強化への取り組み

福岡大学病院

○前田知恵美、西山 道代

5-2 患者・家族の視点に立った退院支援を目指して

～入院時スクリーニングシートと退院支援カンファレンスシートを導入して～

大牟田市立病院

○古嶋 一枝

5-3 退院支援につながる記録

製鉄記念八幡病院

○江藤亜矢子、東 久美

5-4 地域医療連携業務の改善～電子カルテ更新に伴う業務の効率化～

国立病院機構 九州医療センター

○二宮 隆史

5-5 早期退院支援の現状と課題～ツールを用いたソーシャルワーク実践への取り組み～

筑後市立病院

○吉井 玲奈、古賀 綾子、草野 智広、菊池 優子、桐明 陽子、檜崎 陽子

一般演題 (6) 「地域連携②」

演題番号 6-1 ～ 6-5 / 15:35 ～ 16:10

座長：飯塚病院 副院長

福村 文雄

6-1 地域医療機関との教育連携で認知症ケアをつなぐ

¹福岡大学病院

²福西会病院

○岩本知恵美¹、関谷 弘子²

6-2 急性期病院と慢性期病院における連携 ～実地研修の成果～

桜十字福岡病院

○東 万里、角野 恵美、山田 洋子、榎 京子、松本富士美

6-3 急性期病院と回復期病院における看看連携

一認定看護師が実践研修を支援することでみえてきた当院の課題一

済生会福岡総合病院

○末永 司、野口あすか、平井 照美、三山 麻弓、大嶋 由紀

プログラム

6-4 褥瘡予防における地域連携の発展を目指して ～褥瘡対策チームと地域をつなぐネットワークづくり～

福岡大学病院 褥瘡対策室
○直海 倫子、高木 誠司

6-5 介護サービス総合センターを利用したがんサロン開設への取り組みの報告 ～患者と病院と地域の連携を目指して～

国立病院機構 小倉医療センター
○倉本 麻美、内山 瑞乃

一般演題 (7) 「地域連携③」

演題番号 7-1 ～ 7-5 / 16:10 ～ 16:45

座長：製鉄記念八幡病院 副院長

古賀 徳之

7-1 かかりつけ医訪問の取り組みについて

国立病院機構 九州がんセンター
○鎌原由香利

7-2 平日夜間小児診療体制変更への取り組み

大牟田市立病院
○村中 真澄

7-3 気管切開管理における日常生活用具給付制度の地域格差について — 支援事例を通じた考察 —

九州大学病院 医療連携センター
○柳田有加里、和田 桂典、藤戸美保子、室岡 明美、村上 弘子、水元 一博

7-4 歯科部門のない地域がん診療拠点病院への歯科大学及び 歯科医師会が連携した医科歯科連携システム構築の取り組み

¹ 福岡歯科大学医科歯科総合病院
² 済生会福岡総合病院
³ 福岡県歯科医師会
⁴ 福岡市歯科医師会
○中島 正人¹、森田 浩光¹、山口 真広¹、橋本裕美子²、小野 知子²、川端貴美子³、
坂本文比古³、神田 晋爾⁴、中村 文美²、定永 倫明²、松浦 弘²、池邊 哲郎¹

7-5 在宅医療に向けた、家族と地域をつなぐ医療・介護の連携体制の構築

済生会福岡総合病院
○川邊 麻由

座長：国立病院機構 小倉医療センター 副院長

山下 博徳

8-1 チーム医療における臨床検査技師の役割

¹ 国立病院機構 小倉医療センター

² 国立病院機構 九州医療センター

○黒野 海斗^{1,2}、渡邊 静枝¹、井筒屋 聡¹、古野 浩¹、丸山 晃二²

8-2 患者の QOL 向上に対する病棟看護師とリハビリテーション部による
合同カンファレンス開催の仕組みづくり

飯塚病院

○縄手 香代、佐野美和子

8-3 当院診療情報管理課におけるチーム医療参加等による医療の質向上に関する取り組み

製鉄記念八幡病院

○横地 康輔、阿部 敏範、合田 由美、永島絵理香、竹内真祥子、杉山しおり、刀根一二三

8-4 多職種が連携する「重症外傷モード」の効果

大牟田市立病院

○村上潤一郎

8-5 入院支援センターにおける医師事務作業補助者業務の効果的運用

製鉄記念八幡病院 医師事務支援室

○猪原早千穂

8-6 医師事務作業補助者として介入する B 型慢性肝炎・
C 型慢性肝炎患者への受診勧奨プロジェクトについて

済生会福岡総合病院

○相良 智子

座長：済生会福岡総合病院 放射線部 技師長

堀田 敦

9-1 頭頸部領域の放射線治療計画における PET-CT シミュレーションの初期経験

国立病院機構 九州がんセンター

○濱田 圭介、田畑 信幸

9-2 膵・消化管神経内分泌腫瘍の診断における融合画像の検討

国立病院機構 九州がんセンター

○太郎良知未、吉良 加恵、宮寄 義章、杉下しのぶ、田畑 信幸、澤本 博史

9-3 膵臓癌周術期リハビリテーション介入の効果について

¹ 国立病院機構 九州がんセンター リハビリテーション科

² 国立病院機構 九州がんセンター 肝胆膵外科

○進藤 史代¹、田中啓一郎¹、岩本 誠¹、中野 沙織¹、山本祐紀恵¹、中村 元信¹、
井口 友宏²、杉町 圭史²

9-4 「臨床指標を用いた PDCA サイクルに基づく医療の質の改善プロジェクト」への放射線科としての取り組み

国立病院機構 福岡病院

○辻 啓介

9-5 周術期の予防的抗菌薬の削減

製鉄記念八幡病院

○伊藤 晴貴

9-6 当院における鼻腔 MRSA スクリーニング検査導入について

済生会福岡総合病院 検査部・ICT

○下村 武志、上村雄一郎、松永 朋子、吉岡 知美、青柳 賢一、横田 真弓、末永 健二、
本城 咲

閉会式

18:15 ~ 18:20